

動物福祉向上を目指す ペット業界の対応について

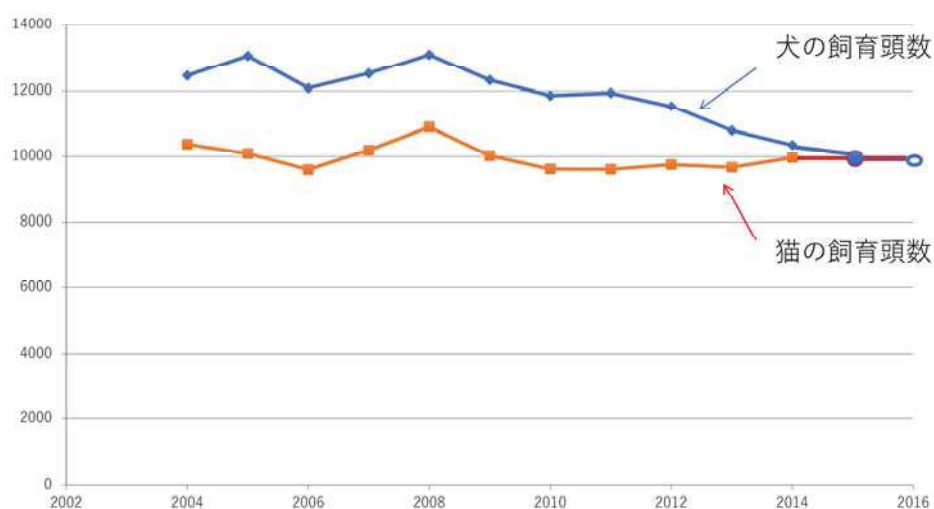
2017年4月27日

犬猫適正飼養推進協議会

石山 恒

なぜ日本では犬の飼育頭数だけが減少するのか

飼育頭数の推移：犬や猫は人間の5.5倍の速さで世代交代が起こる



出典：(株) インテージ

2006年法改正の施行で特に1-10頭繁殖する
ホビーブリーダーが大幅に減った



37 動物取扱業

取り扱う動物の種類
動物取扱業の規制の対象となる動物の種類は、哺乳類、鳥類又は爬虫類等としており、爬虫類、魚類、昆虫等とは対象とされていません。また、規制の対象となる利用目的別の動物の種類も、実用動物や展示動物等として利用する動物となっており、畜産農業に係るもの、試験研究用又は生物学的製剤の製造の用に供するために飼育又は保管しているもの（いわゆる実験動物）は除外されています（法第十条）。これは、動物取扱業の規制の趣旨に照らした結果であると考えられます（Q23参照）。

なお、「（一）畜産農業に係るもの」とは、乳、肉、卵、皮革、毛皮等の畜産物の生産及び畜用、使用、飼育等の畜力の利用を目的として飼育又は繁殖されるものである

Q23 動物取扱業の規制の対象範囲はどのようなのですか

とされています。

「業」の考え方
業として、動物の販売等の一定の業種（Q24参照）を行う場合は、動物取扱業の登録を受けなければなりません（法第十五条）。「業」としては、主として、①社会性をもつて、②反復継続的に又は多数の動物を、③営利の目的等をもって動物を取扱うことを意味しているものであると考えられています。

①社会性
特定かつ少数の者を対象としたものでないこと等、社会性をもって行っていることを認められるものであること

②営利性・取換業
動物の取扱いを継続反復して行っているものであること、又は「一時的なものであっても多数の動物を取り

扱っているものであること（前二年間一回以上又は二回以上）

営利性・取換業
動物取扱業の規制の目的として、動物の繁殖や飼育の目的と、動物の取扱いを継続反復して行っていること、又は「一時的なものであっても多数の動物を取り扱っているものであること（前二年間一回以上又は二回以上）」

動物取扱業の規制の目的として、動物の繁殖や飼育の目的と、動物の取扱いを継続反復して行っていること、又は「一時的なものであっても多数の動物を取り扱っているものであること（前二年間一回以上又は二回以上）」

改正
動物愛護管理法
Q&A
動物愛護論研究会 編著

改正・動物愛護管理法が2006年6月1日施行!!

家庭動物、展示動物、実験動物及び産業動物を対象とした
動物愛護管理制度のしくみを
一問一答形式でわかりやすく解説。

大成出版社

我々が使用した参考資料の例

イギリスのガイドラインの作成には色々なステークホルダーが関わっている

ペット販売ライセンスのモデル要件 2013年9月



Model Conditions for
Pet Vending Licensing 2013



2013年9月

環境衛生研究所

犬の飼養施設に関するモデル要件及び指針 2014年1月



CIEM Model Licence Conditions and
Guidance for Dog Breeding
Establishment



2014年1月

環境衛生研究所

犬猫適正飼養推進協議会ガイドライン 三方よしを目指す（世間よし『ペット、飼い主』、社会よし、業界よし）

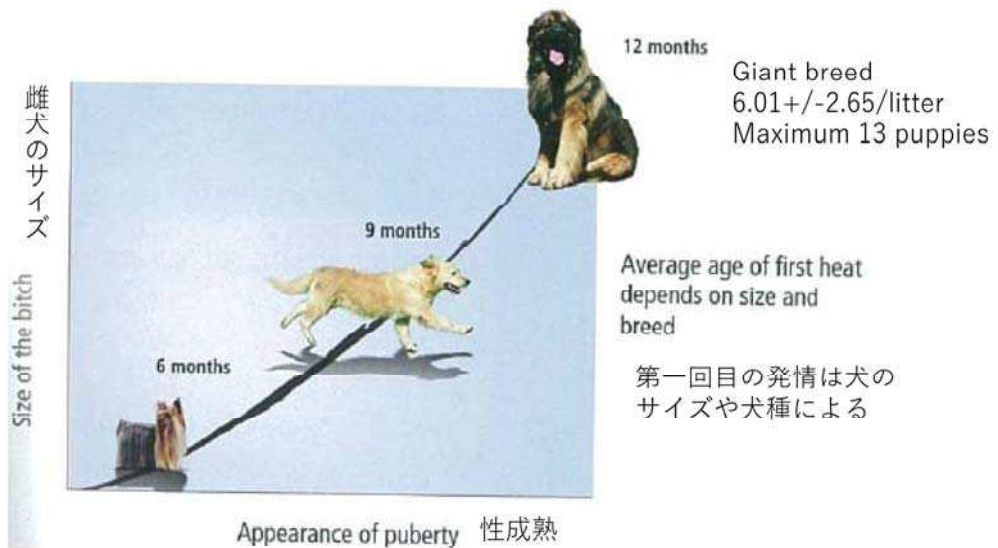
CIEM (環境衛生研究所) のガイドライン
英国環境食糧農林省の要請を受けた作業グループで作成

 英国獣医師会	 犬の繁殖の福祉問題に関する審議会	 環境衛生研究所	 シティ・オブ・ロンドン自治体	 ドッグ・トラスト
 環境食糧農林省	 エッピング・フォレスト・ディストリクト	 ザ・ケネルクラブ	 英国動物虐待防止協会	 英国小動物獣医師会

大英適正飼養推進協議会（資料の提供・配布は無料）

- ペット産業連合会
- キャットクラブ

8週令：犬サイズと性成熟

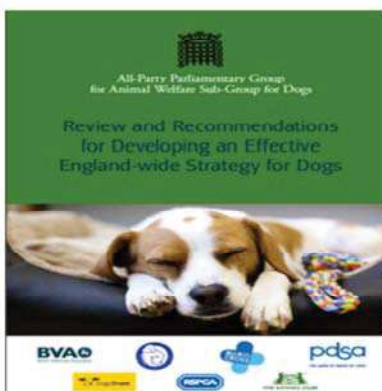


出典：Practical Guide to Dog Breeding by Dominique Gradjean: 2014

我々が使用した参考資料の例

イギリス犬福祉行政戦略のレビューと推奨 2014年9月

EUの流通段階における犬猫福祉の実態研究 2015年12月



イギリス超党派議員連盟動物福祉犬副部会



欧州議会

EU12カ国におけるブリーダーと販売業者の実情

		%
犬猫ブリーダー	ホビー (非登録ただしベルギーは除く)	87
	プロフェッショナル	13
	(ブリーディングで生計を立てている)	(5)
犬猫ディーラー	年間販売金額120万円以下	43
	年間販売金額240万円以上	16
犬	年間10頭以下	29
	猫 年間10頭以下	59
犬	年間200頭以上	10
猫	年間200頭以上	5

出典：EU Commission December 2015

日本とイギリスの比較

	日本	イギリス
ペットショップ	約7,000	認可2,300
ペットボーディング施設	NA	認可6,300
ブリーダー	登録12,603 (犬推定11,000)	認可650
ホビブリーダー	NA	非登録56,250
犬の飼育頭数 (1987)	686万頭	710万頭
(2014)	1030万頭	700万頭
一才以下の子犬	352,000	推定625,000
ケンネルクラブ登録純粋犬	306,000	235,000
平均寿命	14.5	11.3
純粋犬率	84%	75%
家庭飼育犬去勢率	50%	28%

出典：JKC、KC、Defra、BSAVA、(株) インテージ、Mars、European Commission

日本とヨーロッパの違い

1. ブリーディング形態の違い

- 日本では多くが多犬種・多頭ブリーディングのプロブリーダー
- ヨーロッパでは殆んどが単犬種のホビーブリーダー

2. 西欧の動物福祉の概念：苦痛からの解放

3. ヨーロッパの問題

- 旧共産圏からの大量密輸入
- インターネット販売

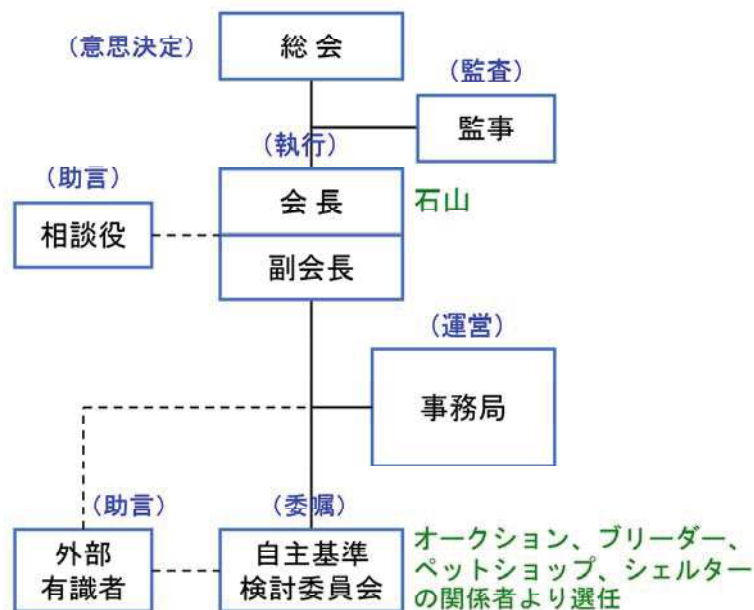
将来展望

犬猫適正飼養推進協議会ビジョン

ブリーダー、オークション、ペットショップで飼養、繁殖、販売される犬や猫の福祉向上のため、飼育環境、管理方法、飼養方法、繁殖方法の課題を解決し、また一般の飼い主には正しい犬や猫のブリードの選択、飼育方法、飼い主の社会的責任を啓発し、犬や猫の生涯を通しての福祉向上を目指す。

13

犬猫適正飼養推進協議会組織図



犬猫福祉向上の活動方針



15

ブリーダー、ペットショップ、オークションの 動物福祉向上を目指して

1. ペット業界横断的組織の設立（2016年3月1日：10団体、8企業）と資金調達
2. 活動内容
 - 日本のブリーダーとペットショップの現状把握と解析（犬の行動と飼育諸条件）
 - 犬飼育ケージとサイズとストレスの関係
 - 流通経路と犬の行動の関係
 - 海外のブリーダーとペットショップの現状把握（EU Commission, RSPCA, イギリス動物法、海外文献）
 - 海外法規制とガイドラインの把握（10ヶ国ケネルクラブ、EU Commission, RSPCA, イギリス動物法、海外文献）
 - ペット業界のガイドラインの作成（ブリーダー、ペットショップ、オークション）
 - 自己評価表（飼育環境、管理、飼養、繁殖）

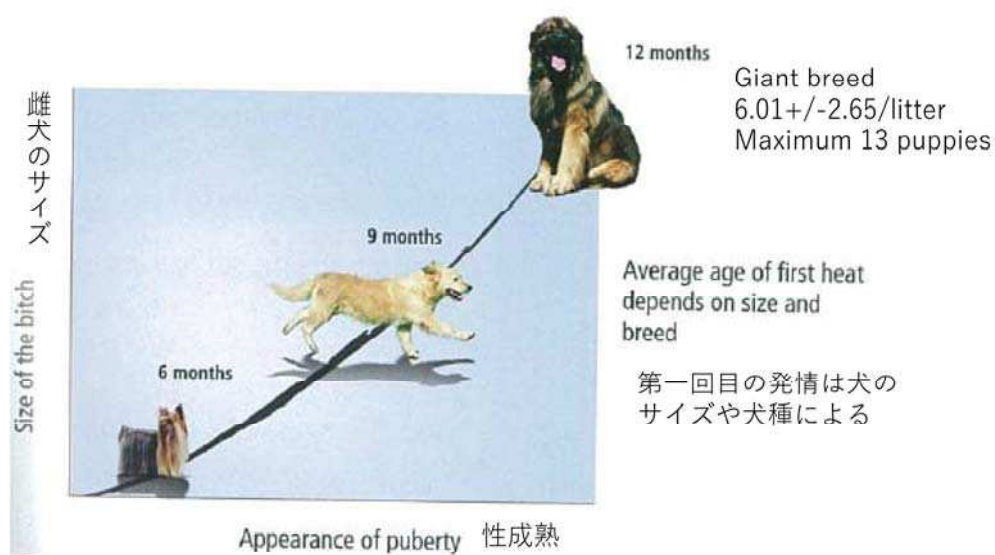
赤文字：完成、青文字：作業中、黒文字：未着手

ブリーダー、ペットショップ、オークションの 動物福祉向上を目指して

- オペレーションマニュアル（具体的な作業手順書）
- ガイドラインの啓発活動
- 監視・監査システム（技術指導を含む）
- 長期的な目標と達成計画
- 譲渡犬猫のrehome systemの開発
- 研究助成（遺伝病、繁殖学等）
- 飼育者教育

赤文字：完成、青文字：作業中、黒文字：未着手

8週令：犬サイズと性成熟



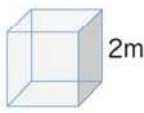
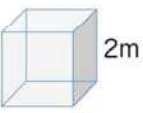
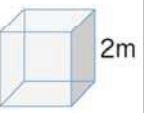
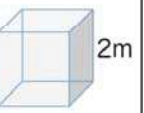
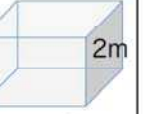





出典：Practical Guide to Dog Breeding by Dominique Gradjean: 2014

主要国における母犬の繁殖開始及び終了年齢並びに生涯出産回数に関する法律規制

国	繁殖開始年齢	繁殖終了年齢	生涯出産回数
ドイツ	12か月以上	×	6回以下
イギリス	12か月以上	×	6回以下
アメリカ	×	×	×
フランス	10か月齢以上*	×	×
オランダ	×*	×*	×*
スウェーデン	18か月齢以上、かつ2回目の発情以降	出産経験のない7歳以上の雌犬を繁殖に供することを禁止	1年間で2回出産した場合は12か月の休養をとらせる義務
デンマーク	×*	×*	×*
フィンランド	×	×	×
カナダ	×	×	×



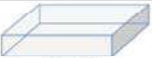



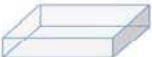
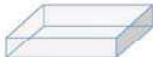
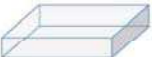
*ケンネルクラブの基準あり
出典：各国のケンネルクラブ

英国ガイドラインの例：犬舎のサイズ（繁殖）

犬の体重	5kg以下	5~10kg	10~15kg	15~20kg	20kg超
サイズ	 2m 4m ²	 2m 4m ²	 2m 4m ²	 2m 4m ²	 2m 8m ²
1頭あたり床面積	0.5m ²	1.0m ²	1.5m ²	2m ²	4m ²
収容可能頭数	 8	 4	 2.6	 2	 2

出典：CIEH Model Licence Conditions and Guidance for Dog Breeding Establishment January 2014(環境衛生研究所：犬の飼養施設に関するライセンスのモデル要件及び指針)

英国ガイドラインの例：犬舎のサイズ（ペットショップ）

犬の体重	小型犬	中型犬	大型犬
睡眠場所	 1.5m ²	 2m ²	 2m ²
1頭あたり床面積	0.25m ²	0.5m ²	1.0m ²
収容可能頭数	 6	 4	 2
運動場	 2m ²	 2m ²	 2m ²

出典：CIEH Model Licence Conditions and Guidance for Dog Breeding Establishment January 2014(環境衛生研究所環境衛生研究所：犬の飼養施設に関するライセンスのモデル要件及び指針)